

令和4年度決算 健全化判断比率等(確定値)の概要<1>

健全化判断比率

県内全団体が早期健全化基準未満となった。

	標準財政規模	実質赤字比率				連結実質赤字比率				実質公債費比率				将来負担比率		
		早期健全化基準	財政再生基準	R4決算	R3決算	早期健全化基準	財政再生基準	R4決算	R3決算	早期健全化基準	財政再生基準	R4決算	R3決算	早期健全化基準	R4決算	R3決算
和歌山市	82,880,989	11.25%		—	—	16.25%		—	—			9.4%	9.6%		95.0%	107.7%
海南市	14,178,193	12.84%		—	—	17.84%		—	—			8.6%	7.3%		75.1%	74.1%
橋本市	16,587,511	12.67%		—	—	17.67%		—	—			12.7%	13.1%		49.3%	64.6%
有田市	7,465,986	13.90%		—	—	18.90%		—	—			7.2%	7.4%		—	—
御坊市	7,103,947	14.01%		—	—	19.01%		—	—			12.4%	12.4%		93.3%	97.0%
田辺市	24,046,751	12.15%		—	—	17.15%		—	—			8.2%	8.6%		—	—
新宮市	9,824,033	13.36%		—	—	18.36%		—	—			12.5%	13.3%		—	15.8%
紀の川市	17,892,894	12.60%		—	—	17.60%		—	—			4.2%	5.0%		—	—
岩出市	11,258,726	13.15%		—	—	18.15%		—	—			3.7%	4.0%		—	—
紀美野町	4,655,133	15.00%		—	—	20.00%		—	—			9.0%	9.0%		41.7%	45.4%
かつらぎ町	6,375,333	14.28%		—	—	19.28%		—	—			9.2%	9.3%		28.8%	37.6%
九度山町	2,372,507	15.00%		—	—	20.00%		—	—			10.7%	11.4%		14.4%	30.6%
高野町	2,319,251	15.00%		—	—	20.00%		—	—			3.8%	4.2%		—	—
湯浅町	3,766,132	15.00%		—	—	20.00%		—	—			8.1%	8.3%		—	—
広川町	2,808,753	15.00%	20.00%	—	—	20.00%	30.00%	—	—	25.0%	35.0%	6.6%	6.3%	350.0%	—	—
有田川町	10,232,918	13.30%		—	—	18.30%		—	—			13.0%	12.7%		—	—
美浜町	2,547,334	15.00%		—	—	20.00%		—	—			6.4%	6.9%		—	20.8%
日高町	2,965,389	15.00%		—	—	20.00%		—	—			10.4%	9.5%		57.1%	64.5%
由良町	2,766,908	15.00%		—	—	20.00%		—	—			12.6%	12.1%		145.9%	150.1%
印南町	3,620,080	15.00%		—	—	20.00%		—	—			5.5%	5.5%		—	—
みなべ町	5,200,736	14.87%		—	—	19.87%		—	—			9.6%	9.9%		13.3%	24.0%
日高川町	5,569,293	14.66%		—	—	19.66%		—	—			10.3%	10.1%		—	—
白浜町	7,399,263	13.92%		—	—	18.92%		—	—			8.3%	8.8%		37.0%	46.5%
上富田町	4,338,086	15.00%		—	—	20.00%		—	—			12.3%	13.1%		22.1%	15.2%
すさみ町	2,665,041	15.00%		—	—	20.00%		—	—			8.8%	8.0%		—	—
那智勝浦町	5,457,966	14.72%		—	—	19.72%		—	—			8.0%	7.8%		21.1%	26.7%
太地町	1,631,783	15.00%		—	—	20.00%		—	—			7.5%	5.9%		19.5%	17.2%
古座川町	2,218,267	15.00%		—	—	20.00%		—	—			5.4%	5.7%		—	—
北山村	668,434	15.00%		—	—	20.00%		—	—			7.6%	6.3%		—	—
串本町	6,267,135	14.33%		—	—	19.33%		—	—			10.9%	11.2%		70.7%	78.6%

※実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び実質公債費比率又は将来負担比率がない場合は、「—」と表示しています。

令和4年度決算 健全化判断比率等(確定値)の概要<2>

資金不足比率

県内市町村等が経営する公営企業会計において、資金の不足額が生じているのは、3会計となった。うち、経営健全化基準(資金不足比率20%)以上は、1会計となった。

※資金不足額が生じている公営企業会計のみ

単位:千円

市町村等名	事業名	特別会計名	資金不足額 (A)	事業の規模 (B)	資金不足比率 (A/B)	経営健全化 基準	資金不足額が発生した主な要因
和歌山市	宅地造成	土地造成事業特別会計	344,445	361,927	95.1%	20.0%	令和4年度に販売した土地の販売額と評価額との差額 なお、販売目的土地を概ね販売したため、令和5年度中に特別会計を廃止予定であり、一般会計からの繰入により、令和5年度決算では、資金不足は解消見込み
和歌山市	市場	卸売市場事業特別会計	34,506	342,108	10.0%	20.0%	燃料費高騰による光熱費の高騰や市場再整備による償還金及び支払利息の増加
有田市	病院	病院事業会計	246,285	1,997,304	12.3%	20.0%	令和5年度の指定管理者制度への移行により、職員が退職となったため、令和4年度末、退職職員に対し、退職手当を支給したことによる退職手当債の発行に係る起債残高の増加

※資金不足比率が経営健全化基準(20.0%)以上の場合、公営企業会計に係る「経営健全化計画」の策定が必要

ただし、当該年度(令和4年度決算)の前年度(令和3年度決算)の資金不足比率が経営健全化基準未満である場合又は公営企業の事業を開始した日が当該年度の前年度の中途である場合であって、当該年度の翌年度(令和5年度決算)の資金不足比率が経営健全化基準未満となることが確実であると認められる場合は策定を要しない。(地方公共団体の財政の健全化に関する法律第23条、同施行令第20条第1項)

経営健全化計画を定めないこととしたときは、当該地方公共団体の長は、直ちに、その旨及び当該場合に該当すると判断した理由を公表し、かつ総務大臣に報告しなければならない。(地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行令第20条第2項)

令和4年度決算 健全化判断比率等(確定値)の概要<3>

資金不足比率の推移(過去5年)

指標	年度	市町村等名	特別会計名	比率(%)	早期健全化基準等(%)
資金不足比率	令和4年度	和歌山市	土地造成事業特別会計	95.1	20.0
			卸売市場事業特別会計	10.0	
		有田市	病院事業会計	12.3	
	令和3年度	該当団体なし			
	令和2年度	串本町	病院事業会計	6.0	
		国民健康保険野上厚生病院組合	国民健康保険野上厚生病院組合事業会計	6.8	
	令和元年度	和歌山市	土地造成事業特別会計	10.8	
		有田市	病院事業会計	5.6	
		串本町	病院事業会計	14.6	
		国民健康保険野上厚生病院組合	国民健康保険野上厚生病院組合事業会計	10.3	
		御坊市外五ヶ町病院経営事務組合	ひだか病院事業会計	9.6	
	平成30年度	和歌山市	土地造成事業特別会計	11.2	
		海南市	病院事業会計	1.1	
		有田市	病院事業会計	1.1	
		串本町	病院事業会計	18.8	
		国民健康保険野上厚生病院組合	国民健康保険野上厚生病院組合事業会計	0.9	
		御坊市外五ヶ町病院経営事務組合	国保日高総合病院事業会計	6.1	

※ 資金不足比率は、資金不足額が生じている公営企業会計のみ